

## 6.16 ジュゴン

## 資料編 6.16 ジュゴン 目次

図-6.16.1.1	航空調査によるジュゴン確認位置(平成19年度)……………	資 6-16-1
表-6.16.1.1	ジュゴンの追跡調査結果概要(平成19年度)……………	資 6-16-7
図-6.16.1.2	嘉陽沖で確認された個体の行動軌跡(平成19年度)……………	資 6-16-9
図-6.16.1.3	辺戸岬沖で確認された個体の行動軌跡(平成19年度)……………	資 6-16-17
図-6.16.1.4	古宇利島沖で確認された個体の行動軌跡(平成19年度)……………	資 6-16-17
図-6.16.1.5	嘉陽地区におけるマンタ調査の航跡と食跡確認位置(平成19年度) ……………	資 6-16-18
図-6.16.1.6	航空調査によるジュゴン確認位置(平成20年度)……………	資 6-16-22
表-6.16.1.2	ジュゴンの追跡調査結果概要(平成20年度)……………	資 6-16-34
図-6.16.1.7	嘉陽沖で確認された個体の行動軌跡(平成20年度)……………	資 6-16-50
図-6.16.1.8	古宇利島沖で確認された個体の行動軌跡(平成20年度)……………	資 6-16-77
図-6.16.1.9	辺戸岬沖で確認された個体の行動軌跡(平成20年度)……………	資 6-16-97
図-6.16.1.10	嘉陽地区におけるマンタ調査の航跡と食跡確認位置(平成20年度) ……………	資 6-16-98
図-6.16.1.11	安部地区におけるマンタ調査の航跡と食跡確認位置(平成20年度) ……………	資 6-16-104
図-6.16.1.12	航空調査によるジュゴン確認位置(平成21年度)……………	資 6-16-105
表-6.16.1.3	ジュゴンの追跡調査結果概要(平成21年度)……………	資 6-16-110
図-6.16.1.13	嘉陽沖で確認された個体の行動軌跡(平成21年度)……………	資 6-16-113
図-6.16.1.14	古宇利島沖で確認された個体の行動軌跡(平成21年度)……………	資 6-16-121
図-6.16.1.15	嘉陽・安部地区におけるマンタ調査の航跡と食跡確認位置(平成21年 度)……………	資 6-16-122
図-6.16.1.16	辺野古地区におけるマンタ調査の航跡と食跡確認位置(平成21年度) ……………	資 6-16-127
図-6.16.1.17	航空調査によるジュゴン確認位置(平成22年度)……………	資 6-16-128
表-6.16.1.4	ジュゴンの追跡調査結果概要(平成22年度)……………	資 6-16-132
図-6.16.1.18	嘉陽沖で確認された個体の行動軌跡(平成22年度)……………	資 6-16-135
図-6.16.1.19	古宇利島沖で確認された個体の行動軌跡(平成22年度)……………	資 6-16-141
図-6.16.1.20	辺野古沖～宜野座沖で確認された個体の行動軌跡(平成22年度) ……………	資 6-16-145
図-6.16.1.21	嘉陽・安部地区におけるマンタ調査の航跡と食跡確認位置(平成22年 度)……………	資 6-16-146
図-6.16.1.22	航空調査によるジュゴン確認位置(平成23年度)……………	資 6-16-152
表-6.16.1.5	ジュゴンの追跡調査結果概要(平成23年度)……………	資 6-16-156

- 図-6.16.1.23 嘉陽沖で確認された個体の行動軌跡(平成23年度)…… 資6-16-159
- 図-6.16.1.24 古宇利島沖で確認された個体の行動軌跡(平成23年度)・ 資6-16-165
- 図-6.16.1.25 嘉陽・安部地区におけるマンタ調査の航跡と食跡確認位置(平成23年度)…………… 資6-16-167

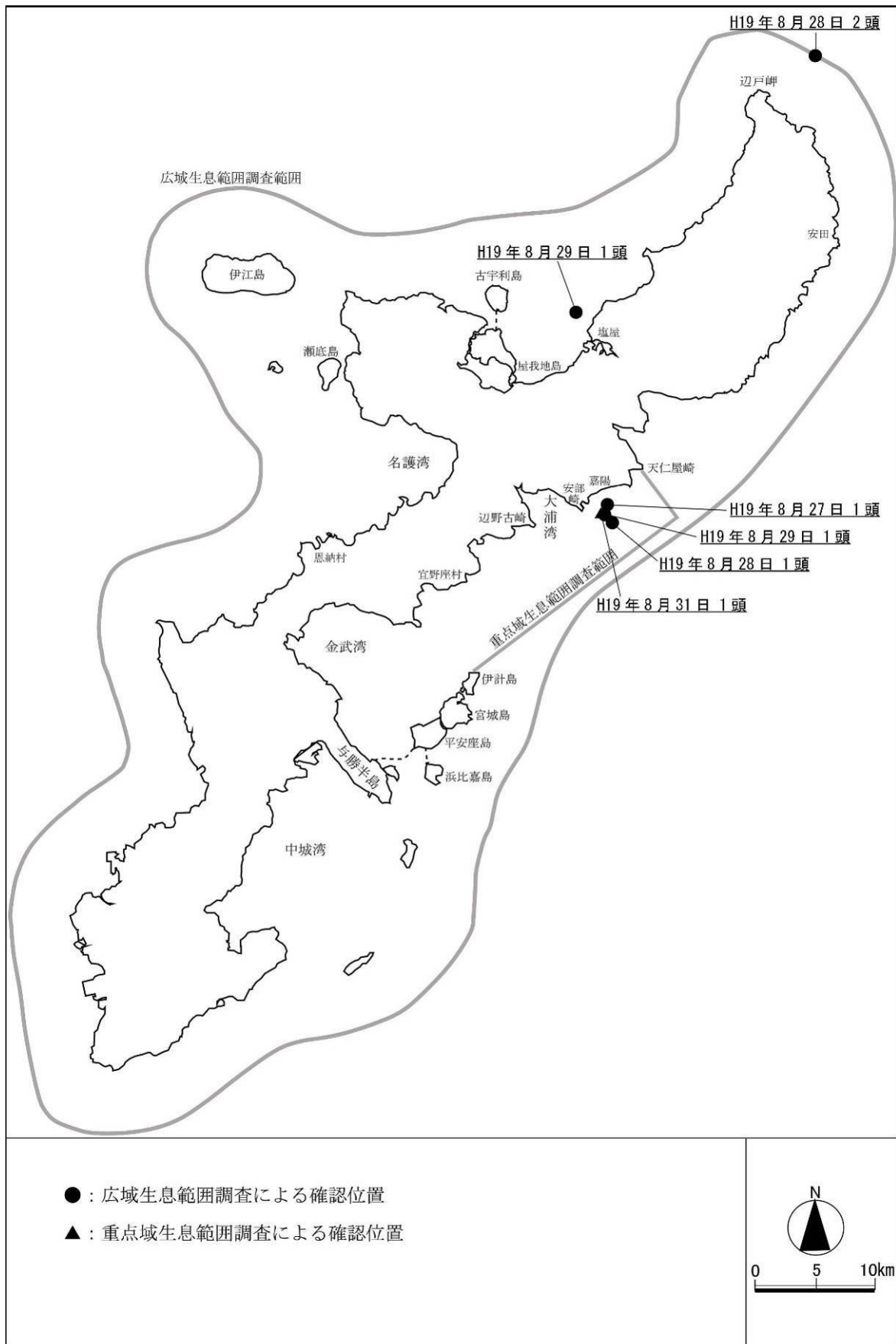


図-6.16.1.1(1) 航空調査によるジュゴン確認位置 (平成19年8月)

資料:「シュワブ(H18)環境現況調査(その3)報告書」平成20年12月、沖縄防衛局

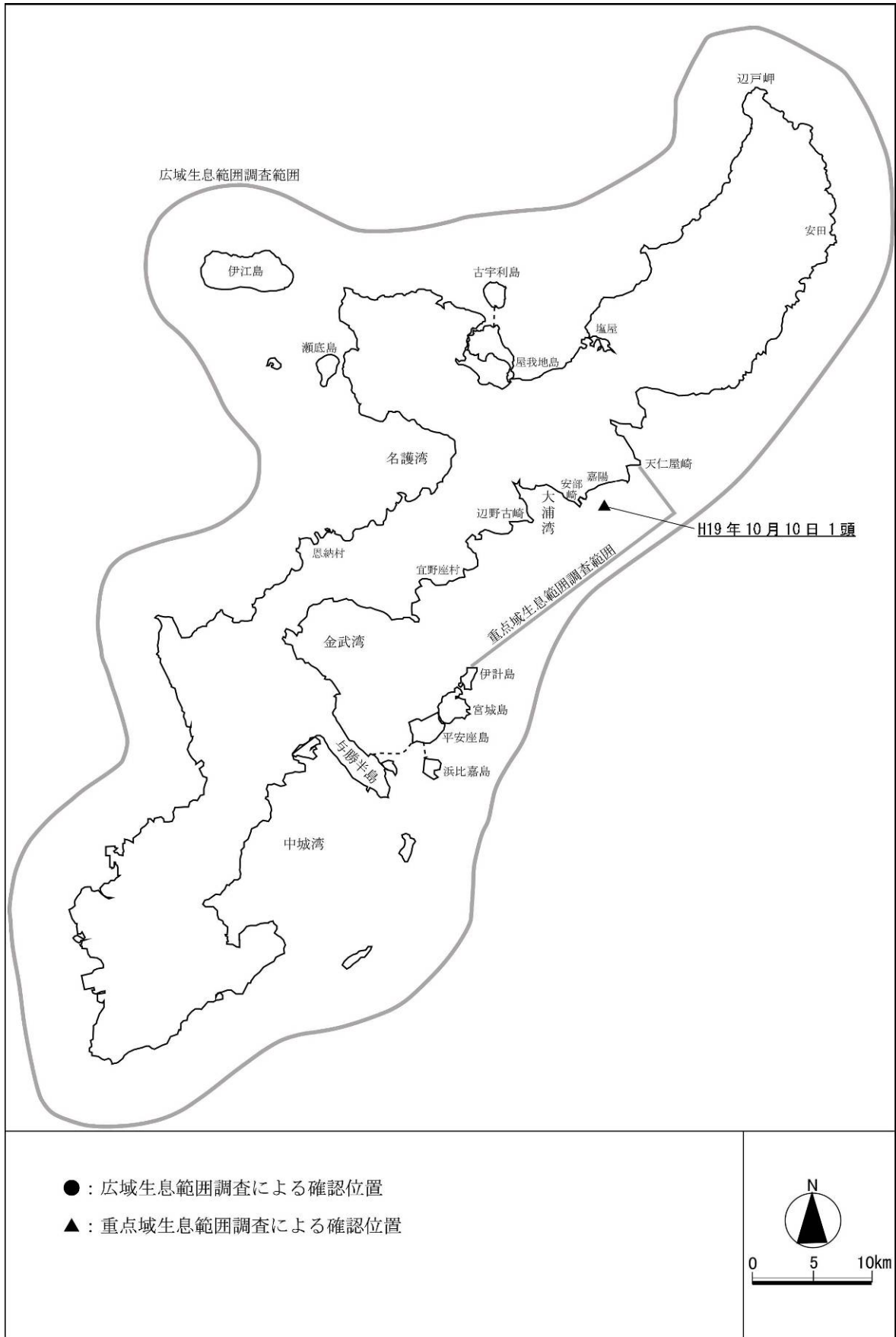


図-6. 16. 1. 1(2) 航空調査によるジュゴン確認位置 (平成 19 年 10 月)

資料 : 「シュワブ(H18)環境現況調査 (その 3) 報告書」平成 20 年 12 月、沖縄防衛局

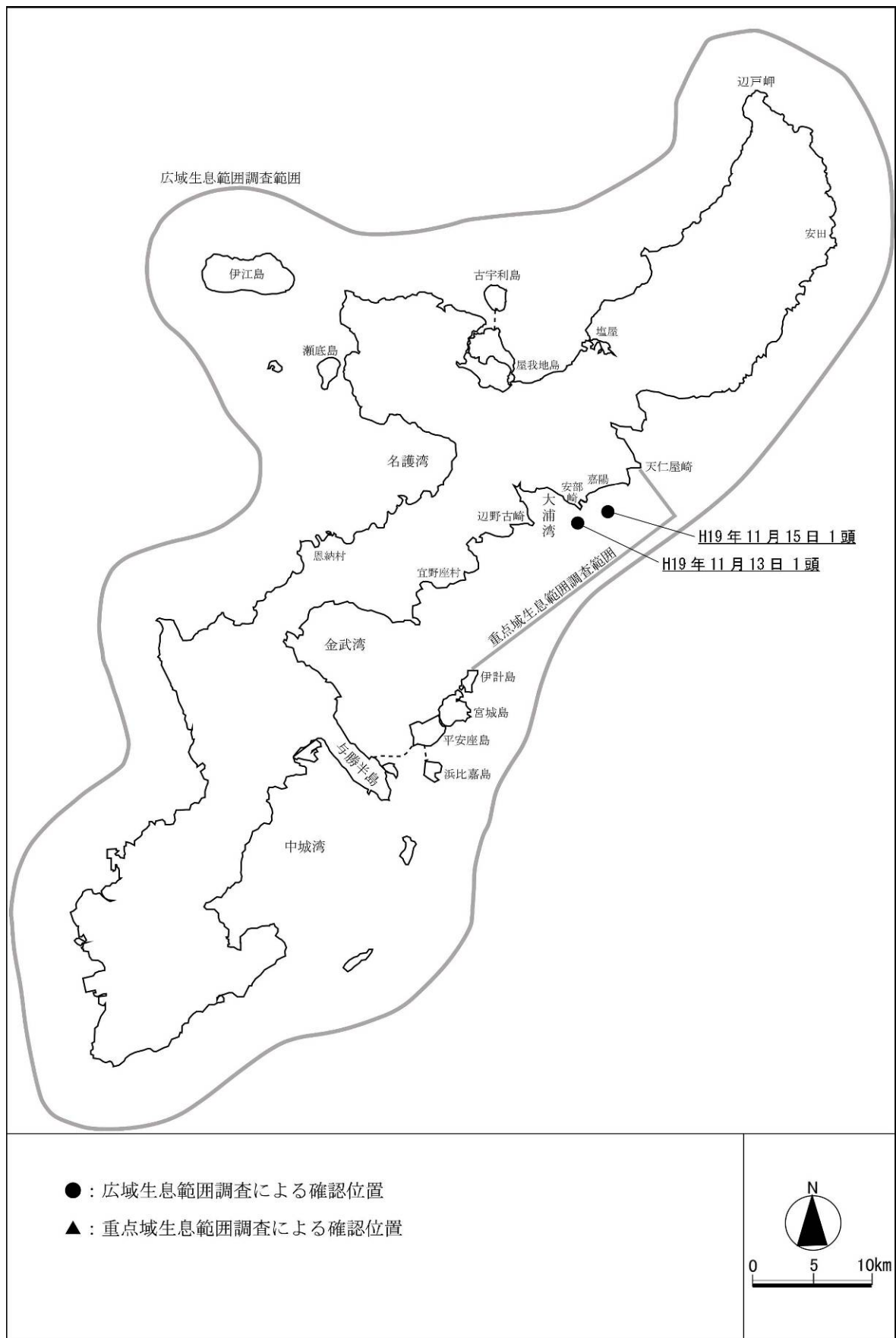


図-6. 16. 1. 1(3) 航空調査によるジュゴン確認位置 (平成 19 年 11 月)

資料 : 「シュワブ (H18) 環境現況調査 (その 3) 報告書」平成 20 年 12 月、沖縄防衛局

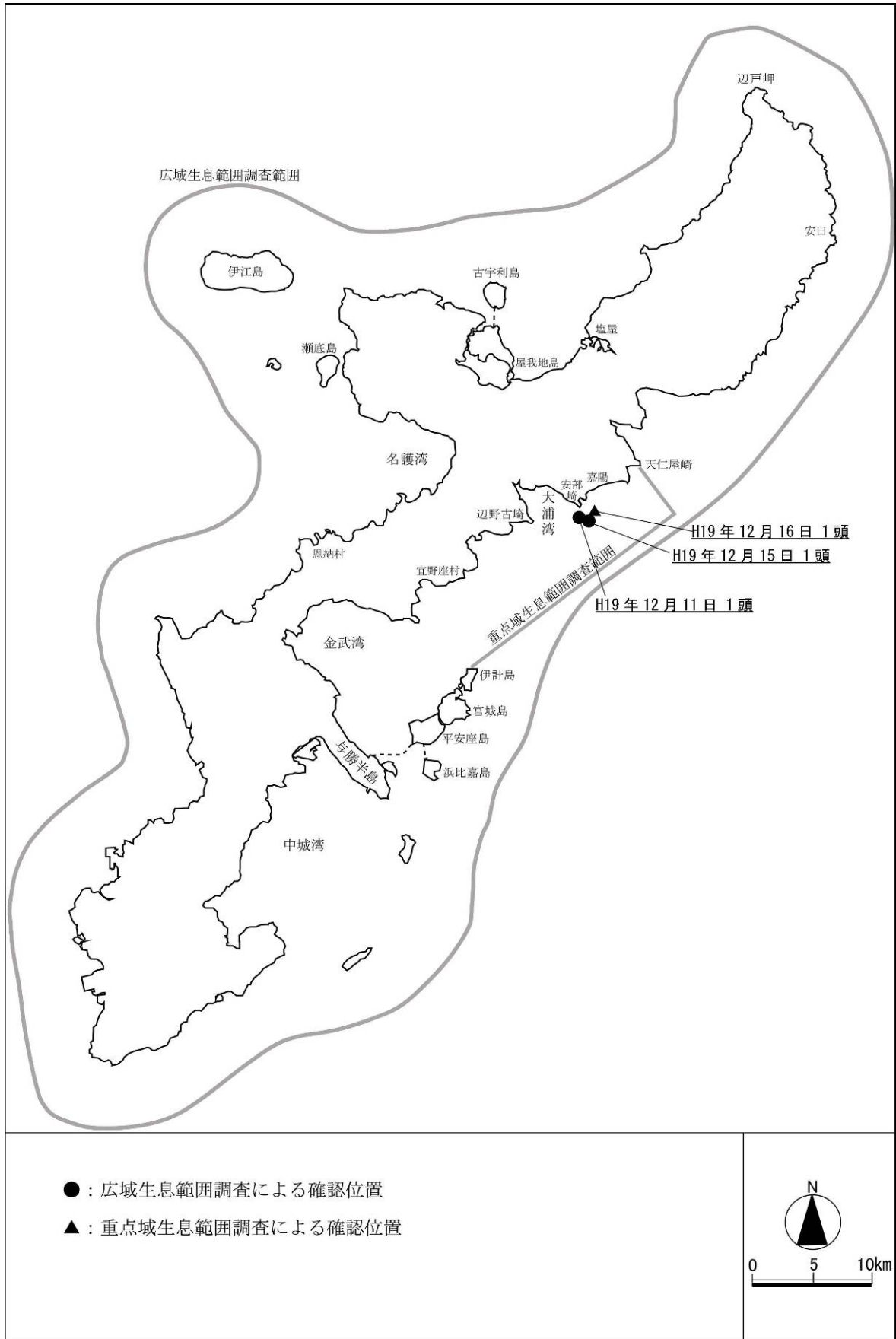


図-6.16.1.1(4) 航空調査によるジュゴン確認位置 (平成19年12月)

資料:「シュワブ(H18)環境現況調査(その3)報告書」平成20年12月、沖縄防衛局

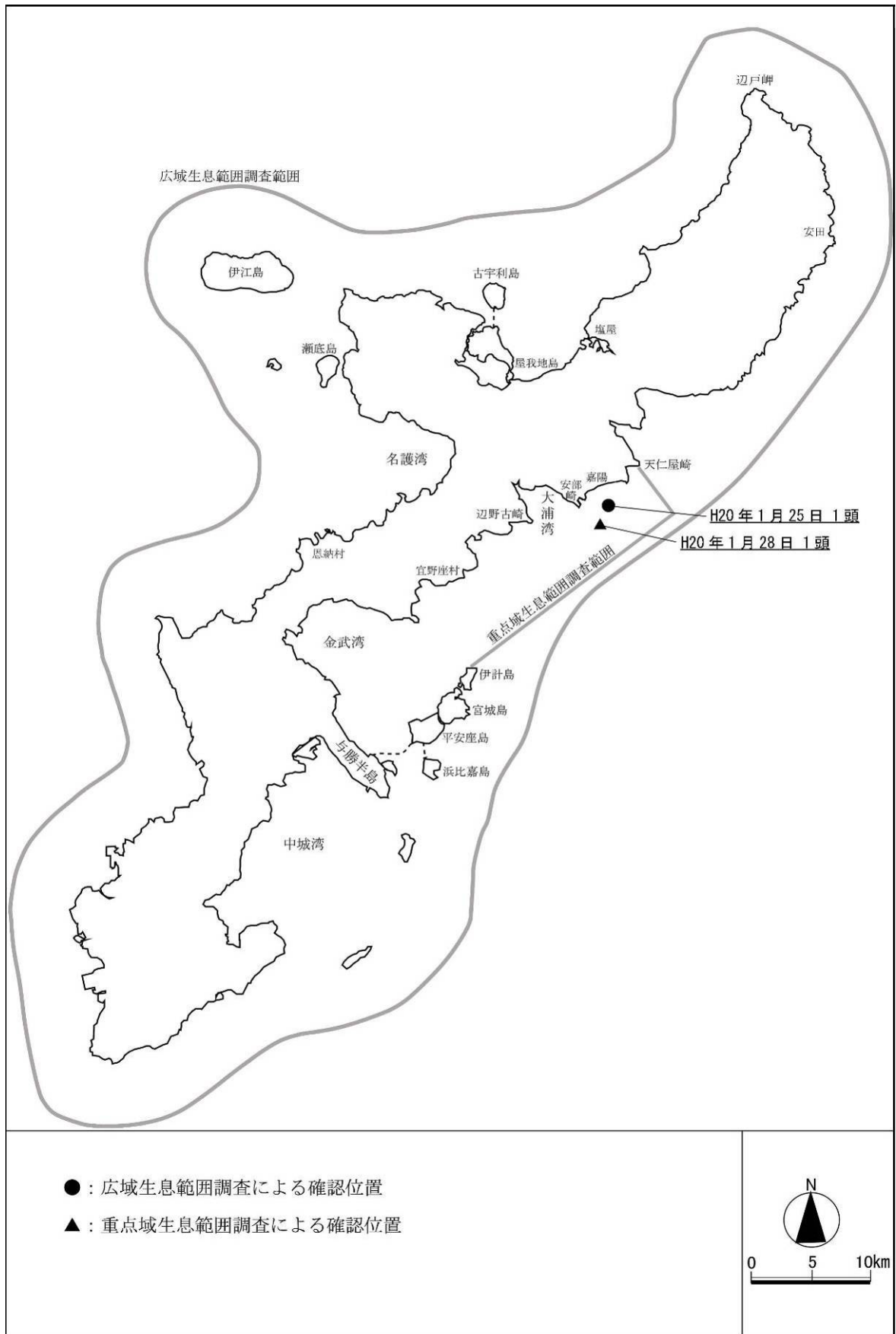


図-6. 16. 1. 1(5) 航空調査によるジュゴン確認位置 (平成 20 年 1 月)

資料 : 「シュワブ(H18)環境現況調査(その3)報告書」平成 20 年 12 月、沖縄防衛局



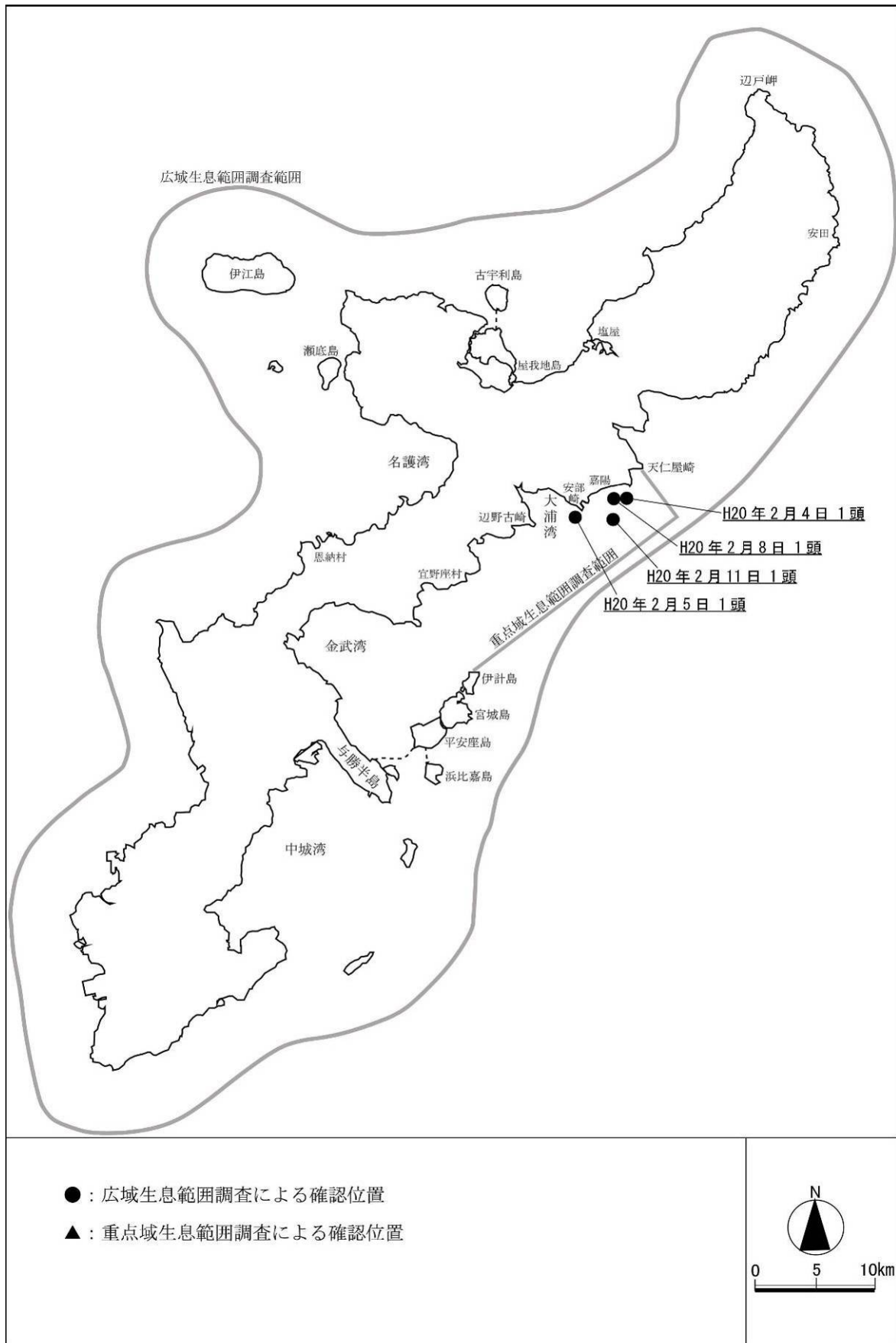


図-6. 16. 1. 1(6) 航空調査によるジュゴン確認位置 (平成 20 年 2 月)

資料 : 「シュワブ(H18)環境現況調査 (その 3) 報告書」平成 20 年 12 月、沖縄防衛局

表-6. 16. 1. 1(1) ジュゴンの追跡調査結果概要 (平成 19 年度)

調査年	調査月日	追跡海域	追跡頭数	個体番号	成獣・幼獣の別	個体識別	開始時刻-終了時刻 (追跡時間)	観察概要
平成 19 年	8 月 27 日	嘉陽沖	1 頭	No.1	成獣	個体 A	07:37-17:20 (09:43)	漂うような浅い潜水や深く長い潜水を交互に繰り返して、嘉陽沖の瀬から大浦湾口までゆっくりと移動し、リーフに沿って嘉陽沖の瀬まで戻った。周辺には多くのウミガメが遊泳しており、1 匹のウミガメと同調するように潜水を繰り返す行動もみられた。
	8 月 28 日	嘉陽沖	1 頭	No.2	成獣	個体 A	08:51-17:32 (08:41)	漂うようなゆっくりとした速度で、水深 1~2m の浅い潜水を繰り返して、嘉陽沖を東西に大きく移動した。12 時頃から 14 時頃までは、ほとんど体を動かさず、水面と水深 1~2m の間をゆっくり、潜水、浮上を繰り返す行動がみられた。睡眠もしくは休息を取っていると推測された。
		辺戸岬沖	2 頭	No.3, 4	成獣	不明	10:11-10:24 (00:13)	辺戸岬の北東約 5km で 2 頭のジュゴンを確認し、約 10 分の追跡を行い見失った。ジュゴンは、東方向に移動していた。
	8 月 29 日	嘉陽沖	1 頭	No.5	成獣	個体 A	07:26-09:15 (01:49) 17:11-17:31 (00:20)	嘉陽沖で漂うようにゆっくりと浅い潜水を繰り返していた。環境配慮のため、9 時 15 分に追跡を一時中断した。夕方、同海域にて、同じ個体を確認した。ゆっくりとした速度で浅い潜水を行いながら、岸へ向かって泳いでいた。
		古宇利島沖	1 頭	No.6	成獣	不明	14:04-17:32 (03:28)	塩屋沖の潮目に沿ってゆっくりとした速度で北上し、その後、西に転進し、古宇利島に向かい一定の速度で、直線的に移動した。古宇利島の東約 3km で漂うように停止した。
	8 月 31 日	嘉陽沖	1 頭	No.7	成獣	個体 A	08:31-10:24 (01:53)	嘉陽沖で漂うように、ほとんど動かさず、ゆっくりと浅い潜水を繰り返していた。10 時頃、ウミガメの接近を機に、急に活動的になり、ウミガメを追い潜水を繰り返していた。
	10 月 10 日	嘉陽沖	1 頭	No.8	成獣	個体 A	15:06-17:37 (02:31)	ゆっくりと浅い潜水を繰り返して、嘉陽沖から安部オール島沖を往き来した。嘉陽沖の瀬で、深い潜水を幾度か繰り返す行動がみられた。
	11 月 13 日	嘉陽沖	1 頭	No.9	成獣	個体 A	10:45-17:31 (06:46)	大浦湾口から安部オール島沖を回り込むようにギミ崎方向に移動した。その後、漂よったり、ゆっくり移動したりを繰り返して、嘉陽沖の瀬の周囲を回り、礁縁に移動した。
	11 月 15 日	嘉陽沖	1 頭	No.10	成獣	個体 A	08:05-16:05 (08:00)	嘉陽の沖でウミガメを追いかけていた。近くで漁をしていた漁船が動き始めると深く潜水した。その後、浅い潜水を繰り返して嘉陽の礁縁の口まで入り込む行動がみられた。嘉陽沖の瀬に移動し、深く長い潜水を繰り返した。再びウミガメを見つけて追い回した。次第に、深い潜水を繰り返す行動が多くなった。
	12 月 11 日	嘉陽沖	1 頭	No.11	成獣	個体 A	10:27-16:50 (06:23)	安部オール島南から安部崎の礁縁付近を漂っていた。小型漁船が 4 隻連続して通過したため、ジュゴンはやや深く潜水して回避した。その後、安部オール島沖を回り込み、嘉陽沖の瀬に移動した。瀬の縁で深い潜水を繰り返しながら、嘉陽の礁縁に移動した。

資料：「シュワブ(H18)環境現況調査(その3)報告書」平成 20 年 12 月、沖縄防衛局

表-6. 16. 1. 1(2) ジュゴンの追跡調査結果概要 (平成 19 年度)

調査年	調査月日	追跡海域	追跡頭数	個体番号	成獣・幼獣の別	個体識別	開始時刻-終了時刻 (追跡時間)	観察概要
平成 19 年	12 月 15 日	嘉陽沖	1 頭	No.12	成獣	個体 A	10:43-17:02 (06:19)	安部オール島の沖からギミ崎沖を漂うように移動していた。嘉陽沖の瀬では、深い潜水を繰り返した。14 時 30 分頃、ウミガメを見つけ、活発に追い回す行動がみられた。
	12 月 16 日	嘉陽沖	1 頭	No.13	成獣	個体 A	09:47-11:52 (02:05) 15:35-17:04 (01:29)	ギミ崎沖を漂い、休息と思われる行動が見られた。ゆっくりと西南西方向に移動し、大浦湾口に達した。 15 時 30 分頃、再確認してからは、ギミ崎沖に向かいゆっくりと移動した。
平成 20 年	1 月 25 日	嘉陽沖	1 頭	No.14	成獣	個体 A	10:45-16:51 (06:06)	漂うよう休息をとっていた。12 時 30 分頃から、ゆっくりとした速度で、バン崎方向に向かった。礁縁に達したところで、反転して南下し、嘉陽沖の瀬で深い潜水を繰り返した。
	1 月 28 日	嘉陽沖	1 頭	No.15	成獣	個体 A	13:59-17:11 (03:11)	安部オール島の沖合で漂うように休息していた。ウミガメを発見した後、急に活発になり、追うように北方向に移動した。ウミガメと離れてからは、やや深めの潜水を繰り返し、北方向に遊泳した。嘉陽沖の瀬に達し、浅い潜水を繰り返し、方向を何度も変えながら、徐々に礁縁へ向かった。
	2 月 4 日	嘉陽沖	1 頭	No.16	成獣	個体 A	12:01-16:45 (04:44)	水深 1~2m の浅い潜水を繰り返し、ゆっくりとバン崎沖を反時計回りに移動していた。礁縁に達すると、礁縁に沿って、深い潜水を繰り返した。波高が高い沖合に出ると、やや深めの潜水を行いながら、ゆっくりと嘉陽方向に移動した。
	2 月 5 日	嘉陽沖	1 頭	No.17	成獣	不明	10:26-11:32 (01:05)	大浦湾口から安部崎の礁縁にゆっくり移動し、礁縁に沿って、深い潜水を繰り返しながら、安部オール島方向に移動した。
	2 月 8 日	嘉陽沖	1 頭	No.18	成獣	個体 A	08:21-17:48 (09:26)	8 時 21 分の発見時から午前中は、嘉陽沖で漂うように休息を取っていた。13 時 30 分頃、ウミガメを活発に追い、西方向に移動した。大浦湾口に達したところで反転し、ゆっくり安部オール島方向に戻った。
	2 月 11 日	嘉陽沖	1 頭	No.19	成獣	個体 A	08:07-10:35 (02:27) 15:40-17:04 (01:24)	嘉陽の沖合でウミガメと併走し、時々、ウミガメを追い、徐々に西へ移動した。 15 時 40 分、バン崎の沖合で再確認。漂いながら礁縁に沿って西方向に流され、嘉陽沖の瀬に達したところで、深い潜水を繰り返した。

資料：「シュワブ(H18)環境現況調査(その3)報告書」平成20年12月、沖縄防衛局



図-6.16.1.2(1) 嘉陽沖で確認された個体の行動軌跡（平成19年8月27日、No.1）

資料：「シュラブ(H18)環境現況調査（その3）報告書」平成20年12月、沖縄防衛局

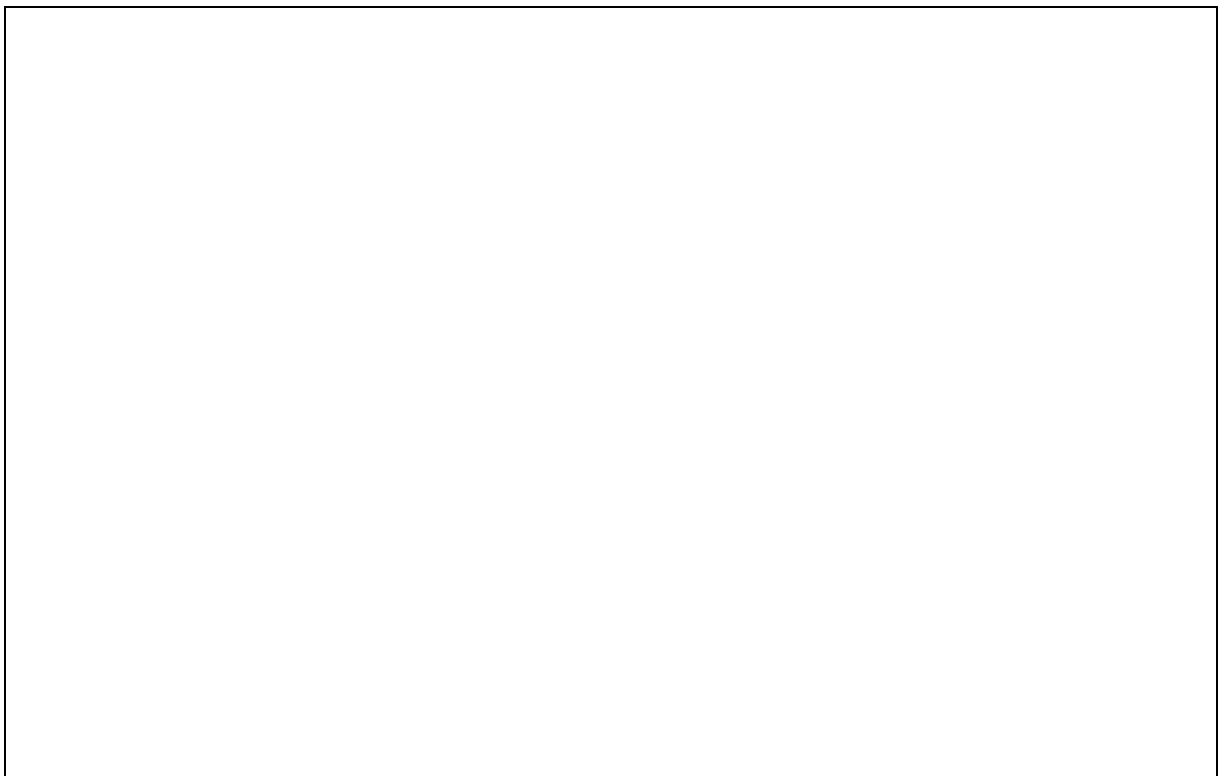


図-6.16.1.2(2) 嘉陽沖で確認された個体の行動軌跡（平成19年8月28日、No.2）

資料：「シュラブ(H18)環境現況調査（その3）報告書」平成20年12月、沖縄防衛局